

6月定例会
総括質問
主な質問と答弁

岩田 耕平 議員

「公約と所信表明」市長の誓いを問う

問 東日本大震災の発生により、政治、経済の様相は一変した。社会システムや安心・安全への対応など、全面的な見直し求められる。困難な社会情勢に直面し、市長はどのように行政をリードしていくのか。

市長 先行きの不透明な経済、少子高齢化社会、財政の硬直化など大変厳しい社会情勢の中で、安心・安全なまちづくりや、活力ある平塚を取り戻すことが最も重要な課題であると考える。政策公約の実現が、これらの課題の解決につながることを確信している。社会情勢の変化を的確にとらえ、「選択と集中」の考えのもとに取り組む。

問 過去に津波や大雨洪水災害に対する相模川の堤防未整備箇所の危険性について質問したが、国や県の管轄であり、特に津波は「想定外」と一蹴された。だが災害は待ってくれない。スピード感のある対応をとることはできないのか。

市長 東日本大震災における津波被害を見て、津波対策が喫緊の課題であると認識している。その点を踏まえ、地域防災計画の見直しに取り組みたい。また「津波避難ビルに関する協定」の締結など、できる部分から早急に取り組む。

平塚自民クラブ

でいく。

健全な教科書採択を

問 小・中学校の教科用図書について、どのような観点で採択していくのか。

教育長 図書の採択については、県教科用図書採択検討委員会や市の教科用図書採択検討委員会の調査研究などを参考にしている。学習指導要領に基づき、学校や児童・生徒、地域等の特性を考慮しながら、公正な採択事務を進めている。

金子 修一 議員

中学校給食実施

問 先の市長・市議選挙では中学校給食の実施を主張する候補者が多数おり、落合市長も実施を検討していると聞いた。また藤沢市では中学校給食の実施に向けた検討委員会の設立を準備している。中学校給食の実施について、市長はどう考えているのか。

教育総務部長 県内では7市8町で「完全給食」を実施し、3市2町で弁当の持参と購入を選択できる「弁当併用デリバリー方式」を実施している。中学校給食の実施を望む声があることは承知しており、今年度設置予定の「学校給食調理場検討委員会」の中で調理場の在り方や給食に対する児童・生徒の考え方、市民の意識などを調査する。

問 中学校給食の実施については以前から議論されているが、真剣に取り組むべ

野崎 審也 議員

命の安全、津波対策

問 津波が発生した際の避難場所の確保をどう考えているのか伺う。

副市長 津波発生時は迅速に高い所に避難することが



必要ではないか。

環境部長 家庭ごみ収集の指定袋制導入や有料化には、ごみの減量や受益と負担の公平性など、市民の意識を改革する効果がある。また戸別収集と一緒に導入することで、ごみステーション問題の解決や事業系ごみの分離ができること、福祉サービスの向上まで期待できる。短所は費用負担の発生や、戸別収集においては経費が増えることが挙げられる。「家庭ごみ指定袋制」の導入や収集の有料化については、総合的に議論し施策を検討する。

問 ごみの減量は全国自治体の課題である。大いに議論し市民の意見も聞き入れながら進めてほしい。

市長 初めから有料化ありきではなく、発生の抑制や資源化、減量化を行うために、市民と一緒に取り組む体制づくりを進めたい。市民企業、行政が一体となって進めなければならぬと考えている。

家庭ごみ収集有料化

問 本市では事業系のごみ収集業務を今年から民間業者に開放した。ごみを減らすには近隣自治体でも実施している有料化の検討も

立堀 橋 と 下之宮 橋の整備

問 波田川にかかる立堀橋と鈴川にかかる下之宮橋の整備について、具体的内容として、市長はどう考えているのか。

教育総務部長 県内では7市8町で「完全給食」を実施し、3市2町で弁当の持参と購入を選択できる「弁当併用デリバリー方式」を実施している。中学校給食の実施を望む声があることは承知しており、今年度設置予定の「学校給食調理場検討委員会」の中で調理場の在り方や給食に対する児童・生徒の考え方、市民の意識などを調査する。

**市政への要望を市議会へ
請願・陳情の提出方法**

市政に関することや地域の身近な問題などで、市民のみなさんの意見や要望などを直接市議会に提案できる制度として、「請願・陳情」があります。請願・陳情はどなたでも提出することができます。

■請願書・陳情書の提出方法

請願書・陳情書には、日付、住所、氏名（団体名・役職名）の記載と押印が必要です。宛て先は平塚市議会議長としてください。また、請願書には紹介議員の署名が必要です。なお、請願・陳情者が多数の場合は、代表者以外の請願・陳情者の署名や押印などのある「署名簿」を添付することができます。

■提出の締め切り

請願の提出締め切りは本会議第2日目の午後5時です。陳情の提出締め切りは定例会で開催する議会運営委員会の2日前です。なお、請願・陳情者の住所・氏名等は一般に公開されます。あらかじめご了承ください。

◆記載方法などでご不明な点は、議会局（☎ 21-8791）にお問い合わせください。

重要であることから、海岸地域での「津波避難ビル」の選定を早急に進めるとともに、小・中学校の屋上にフェンスを設置し、多くの住民が緊急避難できるような取り組み。

**快適な生活駐輪対策
紅谷パールロード**

問 「平塚駅周辺の駐輪対策」が平成22年1月に策定されたが、進捗状況と今後の整備計画を伺う。

市民部長 駅西口第一駐輪場に続き、今年7月には駅西口第二駐輪場がオープンする。また七夕まつりの後、駅前大通り線自転車駐輪場を1列駐輪の自転車駐輪場として整備する。駅西口西地については、バリアフリー施設と一体的に整備する。

問 紅谷パールロードは慢性的に自転車放置され、ひどい状態である。カラーコーンによる規制が行われているが、その目的や撤去の時期を伺う。

市民部長 目にあまる自転車の放置が恒常的に見受けられたので、商店街と話し合い、安全上カラーコーンを設置した。駐輪マナーが改善されたことが確認できた段階で撤去する。

問 一時利用の買い物客対策として、有料自転車ラック等の整備が喫緊の課題ではないか。

市民部長 自転車等駐輪場の整備が完了した段階で判断したいと商店会から意見があり、当面は設置しないこととなったが、申し入れがあれば再度協議したい。

問 駐輪指導員や整理員が配備されているが、役割が不明確である。午後6時以

降は無人のため、さらに乱雑になっている。交代制などの対応ができないのか。

市民部長 整理員は午後5時まで、指導員は午後6時までの勤務である。経費のことも考えながら業務の検討を進める。

**市民の元気「七夕」
夢・勇気・感動発信**

問 今年の七夕まつりは午後7時で消灯されるが、七夕まつりの魅力は夜にあり、来年は消灯時間の延長を考えていただきたい。また新しい七夕まつりを実現する検討委員会をつくることに対して見解を伺う。

経済部長 市主体の運営や事務局の対応などに限界があるとの意見もある。検討委員会設置の提案については実行委員会の中で示していく。